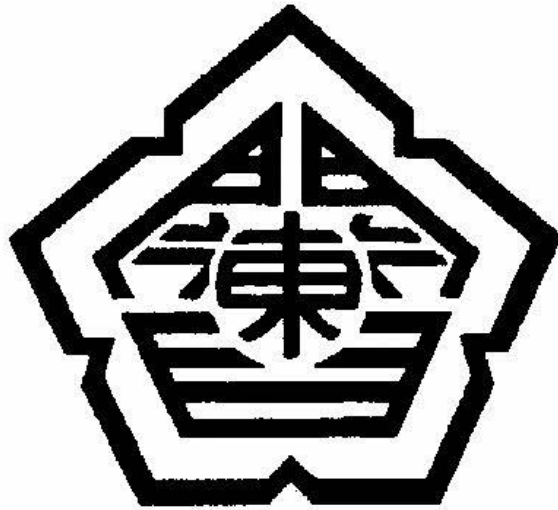


令和8年度

# 運営に関する計画



大阪市立関目東小学校

## 1 学校運営の中期目標

**現状と課題**

本校の児童は、素直で明るく、日々の学校生活に前向きに取り組む児童が多い。これまで、自尊感情の育成や縦割り班活動等を通して、児童同士の関わりの中で互いを意識し、関係性を築いていこうとする姿が見られるようになってきている。一方で、児童一人一人が安心して学校生活を送ることができる環境づくりについては、引き続き丁寧かつ組織的に取り組んでいく必要がある。あわせて、いじめ・不登校の未然防止に向けては、日常的な児童理解の充実やスクリーニング等を通じた早期発見・早期対応を一層推進し、校内の支援体制の強化を図っていくことが求められる。

学習面においては、基礎的・基本的な知識・技能の定着において一定の成果が見られ、各種調査においても概ね良好な結果を維持している。しかし、「話し合い活動を通して考えを深める」といった主体的・対話的で深い学びの実現には課題が残る。ICT 機器の活用については、タイピング指導や日常的な活用を通して機会は増加したが、活用の質や取組の在り方について検討の余地もあり、学びを支える力としての定着にはさらなる工夫が必要である。

体力面では、全国平均を上回る項目が多くある一方で、運動に対する意識や取組状況には個人差が見られ、運動習慣の定着や多様な運動経験のさらなる充実を求めている。また、保健教育においては、健康の保持増進に関する理解は進んでいるものの、主体的に生活習慣を改善しようとする態度の育成について、引き続き取組を進めていく必要がある。

さらに、学びを支える教育環境の面では、一人一台端末の活用は進んできたものの、読書習慣の定着や ICT 活用力の底上げといった点に課題が見られる。また、教職員の働き方改革については一定の成果が見られる一方で、業務の質的・量的負担や人員体制の課題も残っており、持続可能な教育活動の推進に向けた組織的改善が必要である。

これらの状況を踏まえ、児童一人一人の可能性を最大限に引き出す教育活動の充実と、安心して学び続けることができる学校づくりを一層推進していく必要がある。

**中期目標****【安全・安心な教育の推進】**

・令和11年度全国学力学習状況調査における「12 学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を **86%以上** にする。

(令和7年度：80%(45+35))

・令和11年度全国学力・学習状況調査における「5 自分にはよいところがあると思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を **95%以上** にする。

(令和7年度：93.8%(62.5+31.3))

・令和 11 年度全国学力学習状況調査における「10 困りごとや不安がある時に学校にいる大人にいつでも相談できますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を **88%以上**にする。  
(令和 7 年度 : 82, 5% (47.5+35))

・令和 11 年度の不登校児童の在籍比率を **1%未満**にする。  
(令和 7 年度在籍比率 : 0.9% 6/636)

### 【未来を切り拓く学力・体力の向上】

・令和 11 年度全国学力・学習状況調査における平均正答率の**対全国比（国語）**を上回る。

対全国比

現 6 年生	R4 3 年時	R5 4 年時	R6 5 年時	R7 6 年時
国語	0.98	1.03	1.01	1.00
算数	1.11	1.04	1.00	1.03

・令和 11 年度全国学力・学習状況調査における平均正答率の**対全国比（算数）**を上回る。

現 5 年生	R5 3 年時	R6 4 年時	R7 5 年時
国語	0.95	0.98	1.10
算数	1.07	1.05	1.13

・令和 11 年度全国学力・学習状況調査における「35 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を **88%以上**にする。

現 4 年生	R6 3 年時	R7 4 年時
国語	1.08	1.01
算数	1.10	0.99

(R7 : 82.1(39.5+42.6))

現 3 年生	R7 3 年時
国語	1.06
算数	1.08

・令和 11 年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査において、体力合計点の**対全国比を男女ともに上回る。**  
(R7 学校/全国 男子 56.3/53.0 女子 55.6/54.0)

### 【学びを支える教育環境の充実】

・令和 11 年度大阪市小学校学力経年調査における「44 学習者用端末を活用して、調べた情報をもとに、課題を解決するために情報を収集・整理し、まとめ・表現する取り組みをしていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を **80%以上**にする。  
(令和 7 年度 : 59.8%)

・令和 11 年度大阪市小学校学力経年調査における「40 授業で学習者用端末をどの程度使いましたか。」に対して、週 3 回以上と回答する児童の割合を **80%以上**にする。  
(令和 7 年度 : 68.5% : 3 年 45 4 年 81.9 5 年 73.1 6 年 73.9)

・令和 11 年度全国学力・学習状況調査における「24 読書は好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を **77%以上**にする。  
(令和 7 年度 本校 71.3% 全国 69.74%)

・令和 11 年度末において、「学校園における働き方改革アクションプラン」に基づき、教員の 1 年において時間外勤務時間を **360 時間以下**にする。

## 2 中期目標の達成に向けた年度目標

### 【安全・安心な教育の推進】

- ・小学校学力経年調査における「15 学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を **82%以上** にする。(令和 7 年度：80%)
- ・小学校学力経年調査における「24 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を **65%以上** にする。  
(令和 7 年度：63.5%)
- ・年度末の校内調査において、不登校児童の在籍比率を **前年度より減少** させる。  
(令和 7 年度在籍比率：0.9% 6/636)

### 【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- ・大阪市小学校学力経年調査における、国語の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も **前年度より0.01ポイント** 向上させる。
- ・大阪市小学校学力経年調査における、算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も **前年度より0.01ポイント** 向上させる。
- ・大阪市小学校学力経年調査における「30 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を **79%以上** にする。(令和 7 年度：76.6%)
- ・小学校学力経年調査における「59 運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を **87%以上** にする。  
(令和 7 年度：85.1%)

### 【学びを支える教育環境の充実】

- ・大阪市小学校学力経年調査における「44 学習者用端末を活用して、調べた情報をもとに、課題を解決するために情報を収集・整理し、まとめ・表現する取り組みをしていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を **65%以上** にする。  
(令和 7 年度：59.8%)
- ・大阪市小学校学力経年調査における「40 授業で学習者用端末をどの程度使用しましたか。」に対して、週 3 回以上と回答する児童の割合を **71%以上** にする。  
(令和 7 年度：68.5%：3 年 45 4 年 81.9 5 年 73.1 6 年 73.9)
- ・大阪市小学校学力経年調査における「14 学校の授業時間以外に普段、1 日あたりどれくらいの時間、読書をしますか。」に対して、「読書を全くしない」と回答する児童の割合を **24%以下** にする。(令和 7 年度：25.6% 3 年 20.2 4 年 28.3 5 年 28.8 6 年 25)
- ・教員の 1 か月あたり時間外勤務時間が、**月 45 時間を超える教員、30 時間を超え 45 時間以下の教員を前年度より減らす**。  
(令和 7 年度：教員時間外勤務時間 45 時間超 8 名、30 時間を超え 45 時間以下の教員 13 名)

### 3 本年度の自己評価結果の総括

## 大阪市立関目東小学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価 (目標別シート)

評価基準 A: 目標を上回って達成した	B: 目標どおりに達成した
C: 取り組んだが目標を達成できなかった	D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p><b>【安全・安心な教育の推進】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校学力経年調査における「15 学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を <b>82%以上</b>にする。 (令和7年度: 80%)</li> <li>・小学校学力経年調査における「24 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を <b>65%以上</b>にする。 (令和7年度: 63.5%)</li> <li>・年度末の校内調査において、不登校児童の在籍比率を <b>前年度より減少</b>させる。 (令和7年度在籍比率: 0.9% 6/636)</li> </ul>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容① <b>【基本的な方向番号、名称】</b></p> <p>「ひとりで、ひとと、みんなで」の各場面で、子どもが心身ともに健康で、安心して楽しく取り組める学級活動、保健教育等の取り組みの工夫を行う。</p> <p>指標 小学校学力経年調査における「18 自分にはよいところがあると思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を <b>86%以上</b>にする。(令和7年度: 83.8%)</p>	
<p>取組内容② <b>【基本的な方向番号、名称】</b></p> <p>子どもの話をしっかり聞き、思いを受け止め、教育活動を通して信頼関係を築く。</p> <p>指標 小学校学力経年調査における「19 先生はあなたの良いところを認めてくれていてと思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を <b>84%以上</b>にする (令和7年度: 81.8%)</p>	
<p>取組内容③ <b>【基本的な方向番号、名称】</b></p> <p>行き渋りや不登校に関する情報を組織的に共有・対応を行う。特にいじめが原因だと思われる事象は「いじめ対策基本方針マニュアル」に沿った対応を徹底する。</p> <p>指標 小学校学力経年調査における「27 ふだんの生活のなかで、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか」に対して、否定的に回答する児童の割合を <b>7%以下</b>にする (令和7年度: 8.9%)</p>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次年度への改善点	

## 大阪市立関目東小学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価 (目標別シート)

評価基準	A: 目標を上回って達成した	B: 目標どおりに達成した
	C: 取り組んだが目標を達成できなかった	D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p><b>【未来を切り拓く学力・体力の向上】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪市小学校学力経年調査における、国語の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.01ポイント向上させる。</li> <li>・大阪市小学校学力経年調査における、算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.01ポイント向上させる。</li> <li>・大阪市小学校学力経年調査における「30 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を79%以上にする。(令和7年度: 76.6%)</li> <li>・小学校学力経年調査における「59 運動(体を動かす遊びを含む) やスポーツをすることは好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を87%以上にする。(令和7年度: 85.1%)</li> </ul>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【基本的な方向番号、名称】</p> <p>子どもが実感できる「主体的・対話的で深い学び」のある授業を実践するために、自身に応じた研鑽を積む。(研究授業や自主研修の実施・研修会への参加等でインプット、アウトプットする)</p> <p>指標 児童アンケート「9 授業は全体的にわかりやすい」に対して、肯定的に回答する児童の割合を89%以上にする。(R7 86.9%)</p>	
<p>取組内容②【基本的な方向番号、名称】</p> <p>健康に関するアンケートや児童の実態、保護者の思い等から「心身の健康」に関する課題を設定し、学年に応じた健康の保持増進に向けた取り組みを実践する。</p> <p>指標 児童アンケート「4 体育(保健教育)の学習が好きだ」に対して、肯定的に回答する児童の割合を86%以上にする。(R7 83.8%)</p>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次年度への改善点	

大阪市立関目東小学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価 (目標別シート)

評価基準	A: 目標を上回って達成した	B: 目標どおりに達成した
	C: 取り組んだが目標を達成できなかった	D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p><b>【学びを支える教育環境の充実】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校学力経年調査における「44 学習者用端末を活用して、調べた情報をもとに、課題を解決するために情報を収集・整理し、まとめ・表現する取り組みをしていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を <b>65%以上</b>にする。 (令和7年度: 59.8%)</li> <li>・小学校学力経年調査における「40 授業で学習者用端末をどの程度使用しましたか。」に対して、週3回以上と回答する児童の割合を <b>71%以上</b>にする。 (令和7年度: 68.5% : 3年 45 4年 81.9 5年 73.1 6年 73.9)</li> <li>・小学校学力経年調査における「14 学校の授業時間以外に普段、1日あたりどれくらいの時間、読書をしますか。」に対して、「読書を全くしない」と回答する児童の割合を <b>24%以下</b>にする。 (令和7年度: 25.6% 3年 20.2 4年 28.3 5年 28.8 6年 25)</li> <li>・教員の1か月あたり時間外勤務時間が、<b>月45時間を超える教員、30時間を超え45時間以下の教員を前年度より減らす。</b> (令和7年度: 教員時間外勤務時間 45時間超 8名、30時間を超え45時間以下の教員 13名)</li> </ul>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容① <b>【基本的な方向番号、名称】</b></p> <p>研究授業等においては、子ども自身がPCを活用して情報や考えを共有する活動を取り入れた授業を行ったり、日ごろから、一人一台端末を課題解決に向けて効果的に活用したりする授業を行う。</p> <hr/> <p>指標 小学校学力経年調査における「40 授業で学習者用端末をどの程度使用しましたか」に対して、「ほぼ毎日」と回答する児童の割合を <b>41%以上</b>にする。 (令和7年度: 38.7% : 3年 21.1 4年 56.6 5年 43.3 6年 34.1)</p>	
<p>取組内容② <b>【基本的な方向番号、名称】</b></p> <p>図書委員会の活動に加え、図書の時間を基軸にしながらも、学級での読書活動において、読書が苦手な子が楽しく取り組もうとする活動の工夫を行う。</p> <hr/> <p>指標 小学校学力経年調査における「13 読書は好きですか」に対して、否定的に回答する児童の割合を <b>27%以下</b>にする。 (令和7年度: 29.6% : 3年 25.7 4年 27.3 5年 33.6 6年 31.8)</p>	
<p>取組内容③ <b>【基本的な方向番号、名称】</b></p> <p>働き方改革推進部会や学年グループを基軸にし、業務、行事、時数の調整・効率化や先を見通した業務分担、休暇の取得を促進する。</p> <hr/> <p>指標 教員の1か月あたり時間外勤務時間が、<b>月45時間を超える教員、30時間を超え45時間以下の教員を前年度より減らす。</b></p>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次年度への改善点	

